

国際リベラルアーツ学部 履修モデル

凡例

授業科目名	分類
World History 世界史	必修科目
Calculus 微積分学	選択必修科目
Sociolinguistics 社会言語学	選択科目(主専攻分野)
Social Theory 社会理論	選択科目(その他の分野)
US Politics アメリカ政治	300・400番台科目
	交換留学先で履修する科目 (注:交換留学先では、主専攻分野の科目を中心に履修するが、主専攻分野以外の履修も妨げない)

モデル1 主専攻分野「英語」

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
English for Academic Excellence アカデミック英語		English for Academic Excellence (EAE): A アカデミック英語:A	English for Academic Excellence (EAE): B アカデミック英語:B							
Foundation Courses 基幹教育				Composition 1 英作文1 Academic Reading Across Disciplines 分野横断型アカデミック・リーディング Introduction to World Issues 国際問題入門 Career Design 1 キャリア・デザイン1	Composition 2 英作文2			Career Design 2 キャリア・デザイン2	Graduation Research Project 卒業研究	
Humanities 人文教養	Language Arts 英語			Lyric Poetry 叙情詩	Introduction to Language Concepts 言語概念入門			World Englishes 世界の英語	Seminar (Language Arts) 英語演習 Comparative Literature Studies 比較文学研究 Advanced Expository Writing 英作文上級 English Communication for the Workplace 職場での英語コミュニケーション	
	Japanese Language 日本語研究			Professional Writing in Japanese 社会人としての日本語作文						
	Arts 芸術				Workshop: Sculpting I ワークショップ:彫刻実習 I					
	Performing Arts 芸能			Workshop: Noh Theater ワークショップ:能実習						
	Music 音楽							Workshop: Music and Creativity I ワークショップ:音楽と創造性実習 I		
	History 歴史学									
Philosophy & Religious Studies 哲学・宗教学								World Religions 世界の宗教 Comparative Religious Studies 比較宗教学		
Social Sciences 社会科学	Economics 経済学							Entrepreneurship 起業・ベンチャー論		
	Political Science 政治学								Workshop: Political Simulation Game ワークショップ:政治シミュレーションゲーム	
	Sociology 社会学							Sociology of Globalization グローバル化の社会学		
Quantitative Reasoning & Natural Sciences 数的推理・自然科学	Quantitative Reasoning 数的推理									
	Natural Sciences 自然科学									
Health & Physical Education 保健体育										Health & Physical Education 1 (Karate) 保健体育1(種目:空手)
小計		15	15	17	19	12	15	17	14	124

第1年次に「アカデミック英語：A」、「アカデミック英語：B」を履修し、英語による授業の受講が可能なレベルに到達した第2年次から主専攻である「英語」分野を中心とした学修を開始する。また、「国際問題入門」を受講し卒業研究の題材とするテーマを決定し、「英作文1」、「英作文2」、「分野横断型アカデミック・リーディング」を受講することでアカデミック・ライティングとアカデミック・リーディングの能力をさらに強化し、「社会人としての日本語作文」を受講することで日本語のレポート作成についても学修する。第2年次以降、留学中も含めて主専攻である「英語」分野の授業科目を継続して履修しながら、「カリキュラム横断型作文プログラム」を通じて「批判的・創造的・自立的・グローバルな思考力」に裏付けられた「日本語と英語の双方における、高度なコミュニケーション能力」を鍛えていく。また、留学経験によって「異文化に対する親しみと寛容の精神」を身につけることができる。

第4年次には、「比較研究の視点」や「グローバルな視点」から学修する科目を受講しながら、「批判的・創造的・自立的・グローバルな思考力」に裏付けられた「日本語と英語の双

方における、高度なコミュニケーション能力」を身につけていくことになる。本履修モデルの場合、「グローバル化の社会学」などを履修することで、グローバル化がもたらす影響を学びながら、主専攻分野においては「世界の英語」を履修し、英語が世界の出来事に与える影響について検討することができる。このように、他の分野の学修から学んだ成果を主専攻の学修にも反映させることで、広い視点から問題を分析する能力を身につけ、「批判的・創造的・自立的・グローバルな思考力」を修得することが期待される。最後のセメスターでは、「英語演習」に参加しながら、自分自身の卒業研究に関するプレゼンテーションとディスカッションを行い、「批判的・創造的・自立的・グローバルな思考力」に裏付けられた「日本語と英語の双方における、高度なコミュニケーション能力」を一層強化し、そこでの成果を「卒業研究」として取りまとめることになる。このように言語の役割に関する理解を深めた学修成果を活かして、卒業後はジャーナリストとして活躍することが想定される。